

## 「Toyama Medical Journal」投稿規定

1 投稿資格 原則として富山医科薬科大学医学  
会会員に限る。

2 投稿の種類 総説、原著、症例報告、短報、お  
よび当地方で開催され、編集委員会が適当と  
認めた学会などの記録および抄録など、原稿  
表紙に明記する。

3 執筆規定 以下の規定に従う。

### A 和文論文

a) 原稿の形式 表紙、和文要旨、本文、文献、  
英文抄録、表、図の順とし、コピー2部とと  
もに提出する。

b) 用紙と長さ 用紙はB5版横書400字詰原稿用  
紙を用いる。またはワープロの原稿とする。  
原著および症例報告の長さは400字詰原稿用  
紙15枚以内、原則として図表5枚以内。総説  
の長さは400字詰原稿用紙30枚以内、図表10  
枚以内。

c) 表紙の記載順序 投稿の種類、和文題名、著  
者名、所属名、英文題名、ローマ字の著者名  
(例 Tadashi KAWASAKI)、英文所属名、  
内容索引用 Key words (英文、5語以内) 20  
字以内のランニングタイトル、本文総枚数、  
表、図の各枚数、別刷希望数(50部単位、朱  
書)とし、編集部への希望事項は別紙に記入  
添付する。

d) 和文要旨と英文抄録 和文要旨は400字以内  
とする。英文抄録は200語以内でダブルス  
ペースでタイプする。

e) 本文の形式 原著の項目ははじめに、材料お  
よび方法、結果、考察の順とするかこれに準  
じた形式がのぞましい。各項目の細分は次の  
ようにする。I, II, ……、A, B, ……、  
1, 2, ……、a, b, ……、(1), (2), ……、  
図表の説明は原則として英文とする。謝辞ま  
たはこれに準じるものは本文末尾に記載する。

f) 書体と用語 現代かなづかいのひらがな、当  
用漢字を用い、十分に推敲した原稿とする。  
乱雑な原稿は受け付けない。句読点、括弧は

正確につけ1字分としてあける。本文中の英  
文単語はタイプで打つか活字体で記す(原則  
として語頭は文中では小文字、文頭でのみ大  
文字)。学名にはアンダーラインを付す。術語  
は日本医学会用語委員会制定の用語を用いる。

g) 度量衡の単位および略号 単位は国際単位  
(S.I.)を用い、ピリオドをつけない。次の例  
に準ずる。[長さ] m, cm, mm,  $\mu$ m, nm,  
 $\text{\AA}$ 。[重さ] kg, g, mg,  $\mu$ g。[面積]  $\text{m}^2$ ,  
 $\text{cm}^2$ ,  $\text{mm}^2$ 。[体積]  $\text{m}^3$ ,  $\text{cm}^3$ ,  $\text{mm}^3$ 。[容積]  
l, ml,  $\mu$ l。[モル数・濃度等] mol, mmol,  
 $\mu$ mol, nmol, pmol, M (mol/liter), Eq,  
N (normal), %。[時間] d (日), h (時),  
min (分), s (秒), ms,  $\mu$ s。[温度]  $^{\circ}\text{C}$ 。  
[圧力] mmHg, mbar。[電気] V (volt),  
A (ampere), Hz (cycles/sec)。[放射線] Ci,  
cpm, r (röntgen), [その他] g (gravity),  
LD<sub>50</sub>, ED<sub>50</sub> (median doses)。[光学異性体]  
d-, l-, dl-。[投与法] iv, ip, im, sc, po。  
[統計] SD, SEM。

h) 文 献 引用順に本文中の引用箇所右肩  
に片括弧(例…… Sasa<sup>1)</sup>)で番号を付し、次  
の例の記載法で末尾に番号順にまとめる。著  
者が5名以上の場合は最初の3名を記し、あ  
とは「ほか」(英文では et al.)とする。とく  
に句読点に注意する。

和文原著文献

1) 久世照五, 八木欲一郎, 伊藤祐輔ほか:  
[1-<sup>14</sup>C]-酢酸・Na 投与後の呼気 <sup>14</sup>CO<sub>2</sub> 排  
出と <sup>14</sup>C 体内分布. 麻酔 34: 349-655,  
1985.

和文単行本

2) 田沢賢次: ストーマの合併症とその対策  
—皮膚傷害—. ストーマケア基礎と実際  
(ストーマリハビリテーション講習会実行  
委員会 編): 209-225. 金原出版, 東京,  
1986.

英文原著文献

- 3) Kamimura K., Takasu T. and Ahmed A. : A survey of mosquitoes in Karachi area, Pakistan. J. Pakistan Med. Ass. **36** : 181-188, 1986.

英文単行本

- 4) Nakata T. and Katayama T. : Changes in human adrenal catecholamines with age. In : Urology (Jardan, A. ed.) : 404-406. International B'Urologie, Paris, 1986.

引用雑誌の略称は「日本自然科学雑誌総覧」および“INDEX MEDICUS”に準ずる。

- i) **表, 図** 大きさの限度は刷り上がり 1 頁以内におさまるものとし, 本文とは別にまとめ, Table 1, Fig. 1 として, 本文中に挿入すべき場所を明記する。図は白紙または薄青色方眼紙に図中の文字を含み黒で原則としてそのまま凸版原図となるよう清書する。図表およびその説明は原則として英文とする。

## B 欧文論文

- a) **原稿の形式** 表紙, 英文抄録, 本文, 文献, 和文要旨, 表, 図の順とし, コピー 2 部とともに提出する。
- b) **用紙と長さ** A 4 版タイプ用紙にタイプまたはワープロで打つ。ダブルスペースで 1 頁 25 行, 12 頁以内。原則として図表 5 枚以内。
- c) **表紙の記載順序** 欧文題名, 欧文著者名, 欧文所属名, Key words 5 語 (英文), 40 字以内の欧文ランニングタイトル, 本文総枚数, 和文題目, 和文著者名, 和文要旨, 表, 図の

各枚数, 別刷希望数(50部単位, 朱書)とし, 編集部への希望事項は別紙に記入添付する。

- d) **英文抄録と和文要旨** 英文抄録はダブルスペースでタイプし 200語以内。和訳原稿をつける。和文要旨は 400字以内とする。
- e) **本文の形式** 度量衡の単位および略号, 図表は和文原稿 e) g) i) にそれぞれ準拠する。
- f) **文献** 和文原稿 h) の欧文原著文献と欧文単行本に準拠する。
- g) **費用** 校閲料 (添削料) を請求することがある。

- 4 **原稿の依頼, 採否, 掲載順序** 編集委員会が決定する。編集委員会は富山医科薬科大学医学会編集幹事, 編集委員と富山医科薬科大学医学会会長で構成する。論文は 2 名以上の編集委員または編集協力者により査読される。
- 5 **校正** 初校を著者の責任において行う。原則として原文の変更追加は認めない。
- 6 **掲載料, 別刷費用** 本文・図表を含め刷り上がり 6 頁までは 1 頁当たり 5,000 円以下, 7 頁以上 10 頁までは 1 頁につき 9,000 円以下, 11 頁を超えるものは実費を請求する。アート紙, カラー写真などの印刷で, とくに費用を要する印刷を希望する場合には著者が実費を負担する。別刷は 50 部まで無料, それ以上の別刷費用は送料を含め, 著者負担とする。

- 7 **原稿の送り先** 〒930-01 富山市杉谷 2630  
富山医科薬科大学附属図書館内  
Toyama Medical Journal 編集委員会  
昭和 63 年 1 月 5 日制定